

☎問い合わせ先

戦国屋指の知将

# 小早川隆景

ものがたり ⑩



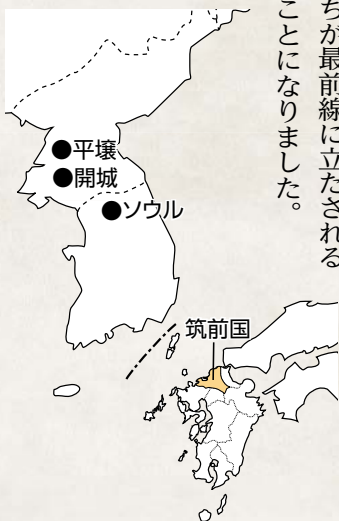
三原城を築き、現在の三原市の礎を築いた小早川隆景。広報みはら最終ページでは「小早川隆景ものがたり」を連載し、みなさんと一緒に隆景の生涯をたどります。

## 朝鮮出兵の準備

小早川隆景は、天正15(1587)年に九州地方の武将・島津義久を滅ぼした後、豊臣秀吉から筑前国・筑後国(現在の福岡県)と肥前国(現在の佐賀県・長崎県)の一部を与えられました。これは、国内をほぼ統一した秀吉が海外進出を決め、信頼している隆景に筑前国で出兵の準備をさせるためでした。



▲小早川隆景卿軍船模型図 (山口県文書館蔵)



ちが最前線に立たされることになりました。

隆景やその家臣たちは、大陸へ渡るため、船の建造や戦力・輸送力の確保を行いました。

## 朝鮮半島への進出

文禄元(1592)年5月、隆景ら毛利軍は現在のソウルに入り、ソウルと平壤の中間に当たる開城の守備を担当しました。しかし、豊臣軍の先陣として平壤にいた小西行長らが朝鮮半島を支配していた明軍の反撃に防戦せず、退却したため、隆景たち

明軍の前に、軍内で意見の対立が発生し、隆景はこの状況を秀吉に報告しました。秀吉は、隆景を最前線に立たせたことを後悔するとともに、隆景の報告だけを正しいこととして聞くことまで信頼を寄せ、軍の統制を委ねました。隆景が指揮を執って明軍を敗つたことを契機に、明との間で和平交渉が始まりました。

## 豊臣政権下での役割

文禄4(1595)年、秀吉は隆景と毛利輝元、徳川家康に、実の子である秀頼に忠誠を誓い、おきてに従うなどの内容を記した文書(起請文)に連名の署名を添えて提出させました。また、有力武将の前田利家と宇喜多秀家に、秀頼に奉公するという内容で起請文を提出させました。

秀吉は、自身の政権で政治の中核を担う大老に5人を任じたのです。五大老が制度化されたのは慶長3(1598)年7月ごろとされますが、実質

的には文禄4年にできており、隆景はその一員であったといえます。

隆景は、秀吉が「日の本は、西は小早川隆景、東は徳川家康に任せておけば全て安泰」と言うほど、高く評価されていました。大老に任じられた年に、天皇から従三位権中納言の冠位も与えられており、実力がいかに高く周囲に認められていたかが分かります。

参考文献

『三原市史 第二巻 通史編』昭和52年

三原市役所 編集兼発行



▲小早川隆景の署名のスタンプ。戦国時代、武將が命令書や手紙に書いた署名を花押と呼びます。

## 「花押のスタンプを設置」

ところ みはら歴史館(ペアシティ三原西館1階)  
※スタンプを押すにはうきしろロビーで販売する専用の花押帖(500円)が必要です。

## ☎文化課

☎0848-649234

## あ・と・が・き

明けましておめでとうございませう。お正月といえば、東京箱根間往復大学駅伝競走、通称「箱根駅伝」。テレビで観戦するという人も多いのではないのでしょうか。中でも注目は、大会4連覇の懸かる青山学院大学陸上競技部。同部の監督で、三原市ふるさと大使の原晋さんは、毎年恒例となつている作戦名を「ハーモニー大作戦」にする。先月発表されました。新年は気持ちも新たに目標を立てて、明るくいられるように、私は「エンジンジョイ大作戦」と名付けて2018年に挑戦したいと思ひます(K)

## 税金などの納期 (普通徴収)

- 市県民税(第4期)
  - 国民健康保険税(第7期)
  - 介護保険料(第7期)
  - 後期高齢者医療保険料(第7期)
- 納期限 31日(水)まで  
夜間収納窓口(19時まで) 毎週木曜日

## 航空機の騒音測定結果(11月分)(Lden)

- ▶正広局(本郷町善入寺正広)=51.3
- ▶本郷局(本郷町船木川西上)=54.2

## 三原市の人口(11月30日現在)

※外国人住民を含む。  
※( )内は前年同月との比較。

世帯数	43,908 世帯 (-219)
人口	95,805 人 (-1,276)
男	45,860 人 (-663)
女	49,945 人 (-613)

人口移動の詳細については  
広島県 人口移動 月報 で  
検索